

## 2024年度以降の大学図書館職員長期研修について

## ■2024年度から2026年度まで

2027年度以降の開催形式検討のための試行期間と位置付ける

## ・開催方法

2024年度および2025年度は日程のうち一部をオンライン、一部を対面の形式(以後、一部対面形式という)で開催する。

2026年度は全日程をオンライン形式で開催し、一部対面形式との比較検討を行う。

## ・開催時期・開催期間

7月初旬から中旬とする。一部対面形式で開催する場合の日程は以下の図のとおり。

	月	火	水	木	金	土	日
1週目	オンライン形式での講義						
2週目	オンライン形式での講義						
3週目			対面形式での講義・班別討議				

## ・経費

研修の運営にかかる費用(講師謝金、講師旅費、資料費、オンラインツールの整備等)および受講生の旅費(交通費および宿泊費)を筑波大学が負担することとする。

なお、一部対面形式での開催、全日程オンライン形式での開催のいずれの場合にも、オンライン受講にかかるインターネット環境および接続機器等の経費は受講者所属機関(以後、所属機関という)が負担することとする。

## ■2027年度以降

## ・開催方法

2024年度から2026年度の実施結果を踏まえて検討のうえ決定する。

## ・開催時期・開催期間

7月初旬から中旬を想定している。

## ・経費

大学図書館職員短期研修等と同様に、研修の運営にかかる費用については筑波大学が負担し、受講生の旅費は所属機関が負担することとする。全日程をオンライン形式で開催する場合には、所属機関の旅費の負担は発生しない。

なお、オンライン受講にかかるインターネット環境および接続機器等の経費は所属機関が負担することとする。